

11日 建設協会が「道路美化活動」を実施

厚真建設協会（鈴木英毅会長）による上厚真市街地と厚真市街地の道路清掃が行われました。これは、新入学や新学期を迎える子どもたちに、きれいな道路を通して通学してもらいたいという思いから、同協会が昭和62年から毎年入学式前に実施しているものです。

当日は、厚真建設協会加盟の16社28人が、竹ぼうきや送風機などを使用して雪解け後の歩道のゴミや路肩に溜まった砂を集め、スコップなどで取り除いていました。



12日 厚真放課後児童クラブの新たな拠点が開設

中央小学校敷地内に、厚真放課後児童クラブの新たな拠点となる厚真放課後子どもセンターが完成し、開設式が行われました。

同施設は、工事途中の被災によりわずかに完成が遅れたものの、予定どおり4月に開設することができました。小学校の体育館や施設前の森が利用できること、学習スペースと遊びのスペースが切り離されていることから、充実した遊びの環境となっています。

施設前の森は冒険の杜プレーパークとして、「みんなでつくる」をコンセプトに地域住民や保護者が参加する年3～4回のワークショップなどを通し、年月をかけてつくりあげていく計画です。



12日 上厚真駐在所がかみあつまきらりタウン内へ決意新たに開所式を挙行

上厚真駐在所の開所式が行われ、苫小牧警察署協議会委員、上厚真自治会長など関係者20人が出席しました。式典では、宮坂町長、渡部町議会議長、酒井智雄苫小牧警察署長ら5人がテープカットを行い、老朽化のため新築・移転した同所の門出を祝いました。

鈴木上厚真駐在所長は「駐在所は地域の皆さまの安全と平穏を確保するための拠点で、安全・安心のよりどころとして重要な役割を担います。犯罪や事故のない安心して暮らせる地域を実現していきたい」と話していました。



14日 応急仮設福祉住宅で春季消防演習を実施

厚真消防団（五十嵐次男団長）と胆振東部消防組合厚真支署による春季合同模擬火災訓練が、新町の応急仮設福祉住宅で行われ、職団員70人が参加しました。この合同訓練は春の火災予防訓練に合わせ毎年実施されています。

今回は建物火災が発生し負傷者と逃げ遅れた方がいる想定で行われ、春先の肌寒い中でしたが、参加した職団員は寒さを感じさせることなく、きびきびと本番さながらの訓練に励んでいました。

五十嵐団長は「平成から令和となることをきっかけに、新たな気持ちで火災ゼロを目標に予防に取り組んでいきたい」と話していました。



3月30日 子どもたちの輝く瞳と笑顔で溢れた2日間「えがお咲く NHKファミリーフェスin厚真町」

3月30日、31日の2日間、NHK室蘭放送局主催「えがお咲く NHKファミリーフェスin厚真町」が厚真スポーツセンターで開催され、両日延べ約6,000人が来場しました。

これは、地震による甚大な被害から復興へ向かう被災地を応援するため、子どもたちやその家族に元気と笑顔を届けるとともに、児童の社会教育に寄与することを目的として開催。

30日は厚真郷芸保存会による力強い和太鼓演奏、31日は厚真町民吹奏楽団による吹奏楽演奏がオープニングを飾りました。ステージではEテレの人気番組のキャラクター「ワンワン」のステージショーや人気番組「びじゅチューン！」の歌と美術トークのライブショーなどが繰り広げられ、会場は子どもたちの輝く瞳と笑顔で溢れました。



来場した子どもたちの視線をあつめるワンワンのステージショー
(写真提供NHK)

1日 厚真町で就農・起業を目指す地域おこし協力隊に4人が着任

地域おこし協力隊に4人が着任し、役場で委嘱状交付式が行われました。今回着任したのは、町内で起業や新規事業の立ち上げを支援するプログラムの厚真町ローカルベンチャースクールで選考を通過した地域おこし協力隊・農業支援員の小林広和さん(35歳)、起業型地域おこし協力隊の諏訪義典さん(53歳)、中川貴之さん(36歳)、成田智哉さん(30歳)。

富野地区にある担い手研修農場を拠点に新規就農を目指す小林さんは「安心安全を第一に子どもからお年寄りまでおいしく食べられる作物を作りたいです」と抱負を話していました。

町内で起業を目指す諏訪さんは「自然豊かな環境の中で、盲導犬など補助犬の繁殖をしていきたいです」、中川さんは「消費者に地域の木材の魅力を伝えながら、未来に森を残す林業を目指したいです」、成田さんは「人や物、サービスの移動に関する地域課題への事業を考えていきたいです」と述べていました。



左から宮坂町長、小林さん、諏訪さん、中川さん、成田さん、大坪理事

1日 丸博野沢組が河川敷道路清掃

株式会社丸博野沢組(野澤政博代表取締役)の職員15人が、厚真大橋から厚真新橋の間の道路と厚真川河川敷のごみ拾いを行いました。

これは、同社が平成7年から入学式前とお盆前の時期に通学路である会社前の道路などを清掃していたもので、昨年度から交差点は町の入口であるということから、厚真大橋と厚真神社前の交差点も範囲に入れて行われています。

野澤代表取締役は「今回は25回目となります。秋にできなかった分、ごみは多いですが4月4日に小学校下の道が開通となるのできれいにしたい」と話していました。

